

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Chemoembolization of the hepatic artery with BCNU for metastatic uveal melanoma: results of a phase II study. Melanoma Res.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	CQ18-6	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Melanoma Res. 2005 Aug;15(4):297-304.	
	雑誌 ID		
	巻	15	
	号	4	
	ページ	297-304	
	ISSN ナンバー	0960-8931 (Print)	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2005	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Patel K,	Division of Medical Oncology, Department of Medicine, Thomas Jefferson University,
その他著者 1		Sullivan K,	
その他著者 2		Berd D,	
その他著者 3		Mastrangelo MJ,	
その他著者 4		Shields CL,	
その他著者 5		Shields JA, et al.	
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			

レビュー研究の6項目	目的	BCNU の肝動注の臨床効果を調べる
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	<p>眼球悪性黒色腫肝転移症例に対する 1,3-bis(2-chloroethyl)-1-nitrosourea (BCNU) の効果。 24 例で奏効率 20.4% 生存期間中央値 5.2 月、CR, PR 患者 21.9 月、SD8.7 月、PD3.3 月。</p>
	結論	BCNU 肝動注は有効である。肝病変コントロール後の肝外病変 の治療手段の改善が必要である。
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	宇原
	レビューワーコメント	<p>エビデンスのレベル分類 (IV) BCNU に関するデータ。BCNU は本邦では薬価収載されていない。</p>